

第 9 回認知症医療介護推進フォーラム アンケート結果

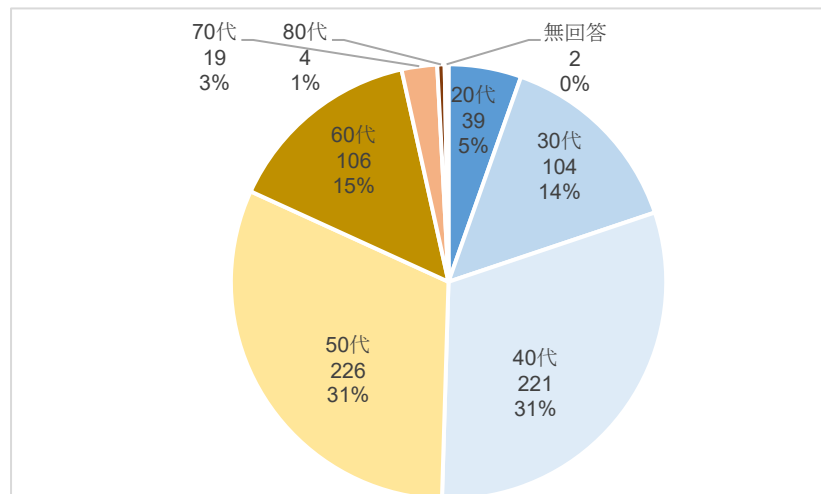
1. 申込者： ライブ配信 721 名、オンデマンド配信： 81 名

● 以下、ライブ配信参加者のみの回答

1-1：職種

	回答数	割合
医師	53	7.4
歯科医師	9	1.2
看護師	134	18.6
社会福祉士	76	10.5
介護福祉士	47	6.5
(主任) 介護支援専門員	93	12.9
その他医療介護職	220	30.5
一般	87	12.1
無回答	2	0.3
計	721	100.0

1-2：年代



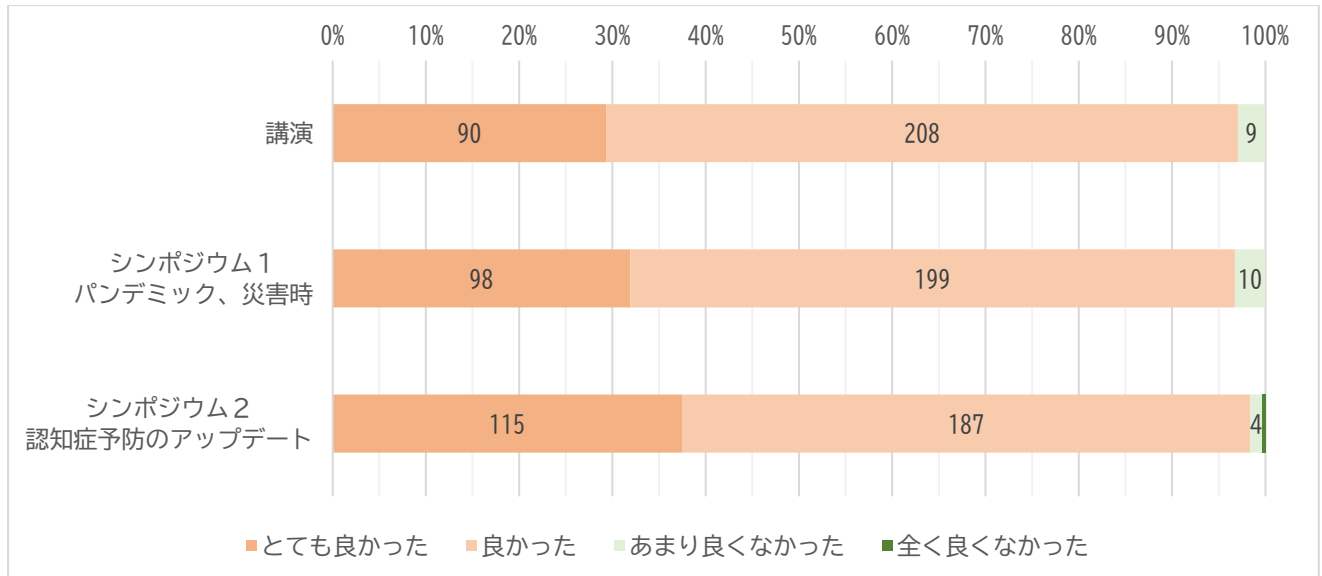
1 - 3 : 居住地

	都道府県名	回答数	.	都道府県名	回答数
1	北海道	69	26	京都府	5
2	青森県	5	27	大阪府	37
3	岩手県	4	28	兵庫県	8
4	宮城県	1	29	奈良県	9
5	秋田県	0	30	和歌山県	2
6	山形県	7	31	鳥取県	4
7	福島県	43	32	島根県	3
8	茨城県	40	33	岡山県	17
9	栃木県	13	34	広島県	14
10	群馬県	5	35	山口県	14
11	埼玉県	11	36	徳島県	2
12	千葉県	8	37	香川県	1
13	東京都	63	38	愛媛県	18
14	神奈川県	25	39	高知県	3
15	新潟県	18	40	福岡県	21
16	富山県	13	41	佐賀県	13
17	石川県	11	42	長崎県	11
18	福井県	6	43	熊本県	16
19	山梨県	9	44	大分県	8
20	長野県	25	45	宮崎県	33
21	岐阜県	15	46	鹿児島県	14
22	静岡県	16	47	沖縄県	17
23	愛知県	32		無回答	5
24	三重県	3			
25	滋賀県	4		全体	721

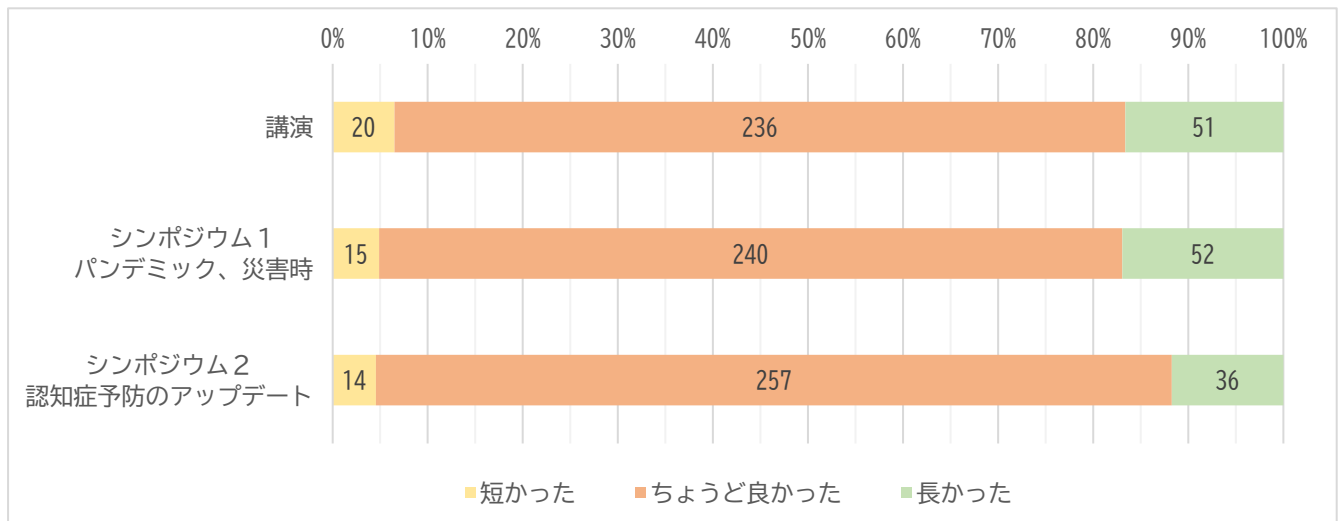
2. アンケート回答者数：307名

(当日ライブ参加者：721名中239名(33.1%)、オンデマンド登録者：81名中、68名(84.0%))

2-1：内容に対する感想



2-2：時間配分



2-3：印象に残ったプログラム

	回答数	割合
講演	38	12.4
シンポジウム1 (パンデミック、災害時)	96	31.3
シンポジウム2 (認知症予防のアップデート)	165	53.7
無回答	8	2.6
計	307	100.0

2 - 4 : フォーラムを知ったきっかけ

	回答数	割合
職場等からの紹介	154	50.3
国立長寿医療研究センターの HP	45	14.6
その他の HP	42	13.7
その他	45	14.6
無回答	21	6.8
計	307	100.0

*その他の HP : 日本認知症ケア学会、日本認知症予防学会

*その他 : 都道府県・市町村からのメール、職場・友人からの紹介、シンポジストからのメール、認知症の人と家族の会からの連絡、老年臨床心理学ネットワークからの連絡

2 - 5 . 日頃認知症の人のケア／支援に関わっているか

	人数	割合
はい	292	95.1
いいえ	13	4.2
無回答	2	0.7
計	307	100.0

【参加者からの意見・感想】＊抜粋

- ・ コロナ禍で今までの課題が露呈したというご意見もとても思いました。多世代を巻き込み、有償ボランティアを取り入れた安定して継続できる社会参加を進める方法を検討したいと思いました。
- ・ いろんな立ち位置の方々のお話が聞けて良かったです。薬局や地域の方など、自分の地域でも専門職と一緒に取り組みをしていきたいなと思いました。
- ・ 全体の時間が長かった。
- ・ 認知症治療の最新動向や他県での取り組み状況など知ることが出来て大変参考になりました。サロン活動の様子など具体的に知る時間が欲しかったです
- ・ コロナ禍における認知症対策は自身も経験しているが、災害時における話については経験がなかったので大変興味深く、参考になった。
- ・ コロナ渦においても実施されているオレンジサロンの話、本人がしたいことを自由にしたいという気持ちの受け止めとその実践の場づくり、素晴らしいことだと思いました。リハ色が支援する就労的活動のデイサービスの話も大変参考になりました。通いの場づくりをしていかなばと改めて思いました。
- ・ 普段の生活の中での共生については検討していますが、災害時のことまで考えるに至らなかったため、勉強になりました。
- ・ アカデミックなもの現場の声が融合されているシンポジウムで面白かった。
- ・ 認知症予防の JMINT 関連の話は何回か聞いているが、また聞けてよかったです。医歯薬の立場からという話はなかなか聞けそうで聞けない。
- ・ とても良かったです。4時間は長く感じました。1回につき1テーマだと理解も深まり助かります。
- ・ 多くのシンポジストの方が登壇され、各々の講演の時間が内容に比して短いように感じました。時間もおしまい、討論の時間がほとんどなくなったことが残念です。
- ・ 全国からウェブでの参加はよかったです。
- ・ 平時から対応していないことはパンデミックとなったときには対応できないという言葉が非常につきさりました。
- ・ 当事者の発表やコロナ、地震その他の災害への取り組み等勉強になりました。「コロナだから…」と何もしないのではなく、工夫をしてできることを探して取り組むことが大切だと感じました。
- ・ 共生・予防、どちらの内容も良かったと思います。登壇頂いた方のお話しはもっと奥が深く詳細な説明が必要だとは思いますが、この沢山の事例報告をするにはこの時間配分が良い位の配分だったかと感じます。本日は話された事が、全国の関係機関にも確実に広まって多職種連携が上手く進むことが認知症の人が住みやすい未づくりに繋がると感じています。
- ・ 認知症と口腔ケア、義歯装着の大切さを改めて教えて頂きました。今後患者様と向き合う際に活用させて頂きたいと思えます。ありがとうございました。
- ・ オーラルフレイルと災害の関係についての講演は、特に興味深かった。これまで、(自分の中で)別々に考えていた介護予防と災害とまちづくりのような課題が繋がってきた気がする。
- ・ 避難所におけるフレイル対策・受け皿、衛生状態の改善が大事だと思いました。

【今後取り上げてほしいテーマやご要望】＊抜粋

- ・ 認知症ケア、介護に関する内容。介護福祉士の立場から、認知症ケアについての考え方や、最新の取り組み、他職種、他機関との連携の実際について聞いてみたい。
- ・ オレンジコーディネーターについて知りたいです。今はまだ全国的に人数も少ないと思いますが、ぜひ聞いてみたいです。
- ・ 若年性認知症の家族の生活支援
- ・ シンポジストのお話を（やり取り）を、もう少し伺いたかったです。
- ・ 認知症の方とのコミュニケーションの仕方
- ・ 認知症本人ミーティング、認知症本人が運営に参加する認知症カフェの好事例や、取り組みに関する苦労した内容などのシンポジウム
- ・ 就労（有償ボランティア）の取り組み。自動車運転支援など。
- ・ チームオレンジの活動について参考事例を聞きたい。認知症施策に限らず、様々な取組に関して、人口の少ない自治体の成功例は耳にしますが、人口が 20 万人を越える市はどのように取組をされているか等成功例など聞いてみたい。
- ・ 薬剤師・薬局による認知症の取り組みを掘り下げてお聞きしたいです。
- ・ 小規模多機能型居宅介護で働いています。コロナ禍で、地域連携の難しさを痛感しております。ぜひ、地域連携について取り上げて欲しいです。
- ・ 多様な通いの場、有償ボランティアと多世代参加、自己実現を目指した通いの場について
- ・ 認知症予防と支え合いのまちづくりについて、予防と共生をどう両立させていくのか
- ・ 認知症へのネガティブイメージ払しょくの取り組み、認知症予防＝防げなければ終わり、というイメージを変える戦略
- ・ BPSD に対する対処法の工夫。ちえのわネット のようなもの。また、その報告や発表を聞きたい。
- ・ 高齢者認知症の虐待について
- ・ 独居の認知症の方のケアについて

以上